

新成人の
みなさん
にお聞きしました

新成人たちのホンネ

今年の成人式に出席した新成人を対象にアンケート。
むつ市の若者の本音を聞きました。

問1 あなたはむつ市が好きですか？

(有効回答者数84名)

はい
84名
いいえ
0名

- お父さん、お母さんが大好き!
- 人がやさしい、みんなやさしい!
- 生まれたまちだから
- 祭り!

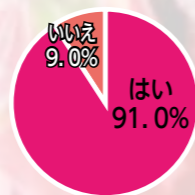


問2 あなたは現在どこにお住まいですか？

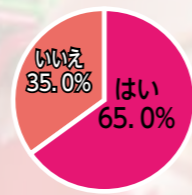
(有効回答者数81名)

むつ市内 **33** 名 むつ市外 **48** 名

これからもむつ市に住み
続けたいと思いますか？



将来、むつ市に住みたい
と思っていますか？



問3 あなたは、むつ市がどんなまち
になってほしいと思いますか？

(自由記述・抜粋)

- 若者が集まる施設があって、活気にあふれるまち
- 働くところが増えてほしい
- 明るく楽しいまちになってほしい
- 家族が安全に暮らせるまち
- 地域のつながりが深いまち
- お店が増えてほしい
- みんなが集まりやすい環境づくりが必要



私たちは、むつ市を「みんなが帰ってきたい、ここで暮らしをともしたいまち」にしていなくべく、産業の振興や医療機能の再編、消防・防災体制の整備充実、子育て支援と健康長寿のまちづくり、そして持続可能な財政基盤の確立まで、さまざまな課題にむかって取り組んでいきます。

今年もまた、「大人」となり、私たちとともにむつ市の未来を考えてくれる成人たちが誕生しました。おめでとうございませう。一緒に、これからもたくさん「むつ市」を愛していきましよう。みなさんの大いなる活躍を期待しています。

むつ市が将来にわたって持続可能な魅力あふれる地域を形成し成長するためには、「しごと」と「ひと」を呼び、「ひと」が「しごと」を呼び込む好循環を確立し、それを支える「まち」に活力をもたらす取組みを効果的かつ効率的に展開することが必要です。

大学や就業の場に恵まれないむつ市は、高校卒業時に9割を超える若者が転出する方で、大学卒業者をはじめとする若い世代の転入は、その半分にも及びません。

成人式のこの日、広報むつ市のアンケートに答えてくれた若者たちの中に、むつ市を嫌いな人はいませんでした。生まれたまち、自分を育ててくれた人たちが暮らすまちむつ市に「住みたい」、「住み続けたい」と願う若者も半数を超えます。この若い力をむつ市の発展につなげたい。

大切なまち むつ市へ

むつ市の人口は、昭和60年以降、毎年減少し続けています。